

「先生」というプロになるために。

本気で

を
目
指
す
!!

先生

文教大学 教育学部

「先生」という プロを育てる学部。

先生として求められているのは、単に勉学を教える技量だけではありません。学びを通して人を「育てる」場である学校。そこで必要とされるのは、教え子と正面から向き合い、ともに成長しようとする教育者の存在です。確かな指導力に加え、教育の根底にある「人を大切にし、人を好きでいる心。」文教大学教育学部は、そうした人を想う感覚を磨いています。専修ごとのクラス担任制を実施し、教員と学生、学生同士の距離の近さが魅力のひとつ。全員が同じ「先生」という夢に向かい、切磋琢磨しながら力を伸ばし合える環境があります。2016年度、新たに英語専修を設置したことで学びの専門性も一層、充実したものとなりました。ここで学んだ卒業生は、保育所・幼稚園から小学校、中学校、高等学校、特別支援学校など教育現場で活躍しています。

Diploma policy ディプロマ・ポリシー

文教大学の教育学部は、私立大学としては日本初の教員養成を目的として設置された学部です。専門家としての「教育力」と「人間力」をもった教員や保育士の育成を目的としています。

修得させる能力

1. 教育や保育に関わる専門的知識を持ち、教育や保育のさまざまな場面で子どもを指導し、支援できる「教育力」
2. 他人の心を推し量って寄り添える力、社会的な規範を理解して遵守する力、公平さなどの「人間力」

達成水準

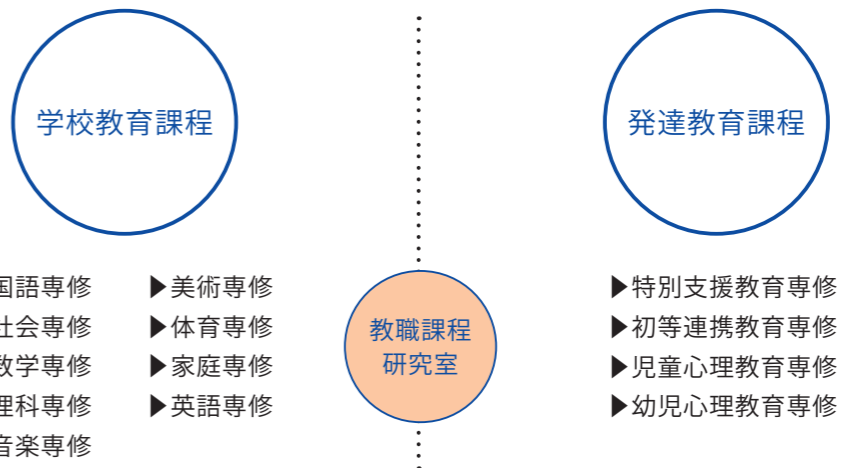
本学部が養成する専門家としての実践力ある教員や保育士とは、以下の資質や能力全てを有した人のことです。

教育力 ① 高度な専門性 ② 強靱な精神に基づく指導力

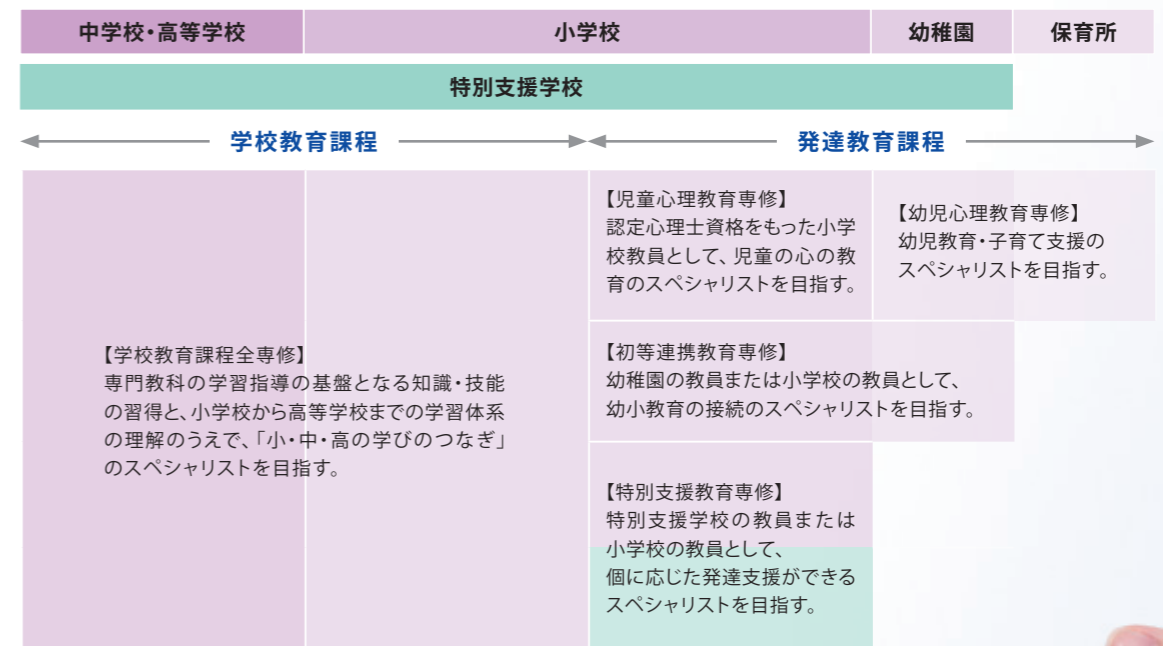
人間力 ① 人間愛に基づく豊かな人間性
② 幅広い教養に基づく社会性

教育学部

教育学部は2020年4月、心理教育課程を「発達教育課程」に改組。専門性に応じた4つの専修を設けて再スタートしました。保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校と、子どもの学びをつなぎ、育ちを支える、教育の専門家を育てます。



〈専門性×連続性×多様性に応える2つの課程〉



目指す
教育者像

- 子どもの学びをつなぎ、子どもの未来を拓く教育者
- 自ら課題を見つけ、自ら学び続ける教育者

課題解決力
教育実践力

基礎教育力

人間力

課題を見つけ、
理論と実践の
学修を深めて
解決する

教育力の
得意をみかく
(卒業研究、選択科目など)

専門演習、卒業研究
 小学校教員養成科目：各教科の指導技能 学校
 中学校・高等学校教員養成科目：各専修の教科専門科目 学校
 教育学選択科目：教育社会学、国際理解教育など 学校
 選択科目：他専修の専門科目 発達

実践で学び、
理論と
融合する

教育力の
課題を見つける
(実習科目、学校ボランティア など)

現場体験：学校ボランティア、「先生の助手」体験プログラム、足立区放課後学校指導など
 演習など：教育フィールド研究、教職実践演習 学校、保育・教職実践演習 発達 など
 実習：初等教育実習、中等教育実習、障害児教育実地研究、保育実習など

理論を学ぶ

教育力を
習得する
(課程基幹科目、
専修基幹科目など)

小学校教員養成科目：各教科の概説、各教科の指導
 中学校・高等学校教員養成科目：各専修の教科専門
 幼稚園教員養成科目：各領域の概説、各領域の指導
 保育士養成科目：保育原理、子どもの保健、子ども家
 特別支援学校教員養成科目：障害児教育総論、知的
 心理学科目：学校心理学、カウンセリング演習、学級
 海外研修：アメリカ学校教育研修、ウォーリック大学
 理論 学校・発達
 科目、中学校・高等学校教科教育法 学校
 法 発達
 庭福祉、子育て支援など 発達
 障害児の発達と心理など 発達
 づくり論、心理療法など 発達
 英語教育研修

教育力の
基盤をつくる
(課程基幹科目など)

教育原理、教職概論、教育課程論、
 教育方法の理論と実践、教育行財政論 学校、
 教育心理学 学校、教育心理学概論 発達、
 特別支援教育概論 発達、社会福祉概論 発達 など

学び方を知る 基礎演習、教育課題演習、情報科目など

社会を知る 教養科目(日本国憲法、外国語科目、教養科目など)、地域ボランティア、介護体験など

協働力を培う 体育科目、課外活動(部活動、サークル活動など) など

社会の変化や時代を 読む力を身につける

1年生

2年生

3年生

4年生

取得できる
免許・資格

学校教育課程 *各専修共通

- 小学校教諭1種免許
- 中学校教諭1種免許
(所属専修に対応した「国語」「社会」「数学」「理科」「音楽」「美術」「保健体育」「家庭」「英語」の各教科)
- 高等学校教諭1種免許
(「所属専修に対応した「国語」「地理歴史」「数学」「理科」「音楽」「美術」「保健体育」「家庭」「英語」の各教科)
- 学校図書館司書教諭

発達教育課程 *専修によって異なります。

- 小学校教諭1種免許
(特別支援教育、初等連携、児童心理)
- 幼稚園教諭1種免許
(初等連携、幼児心理)
- 保育士資格(幼児心理)
- 特別支援学校教諭1種免許
(特別支援教育)
- 学校図書館司書教諭
(特別支援教育、初等連携、児童心理)
- 認定心理士申請資格(児童心理)

※発達教育課程の免許・資格については認可申請中です。

学校教育課程

知識の深さと広さのバランスの取れた教員を養成

国語専修



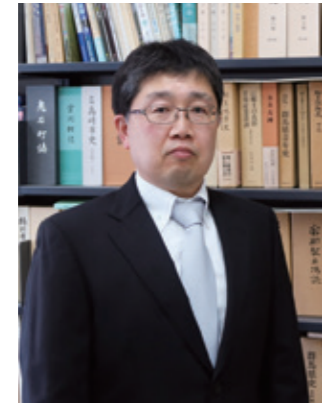
「ことば」の深淵に触れる

「ことば」とは何か？人は「ことば」を使い何をしているのか？人は「ことば」を介し世界とどう関わっているのか？人が「ことば」によって創造した文化はどんなものか？そしてそれらの「ことば」を支えるルールとは何か？国語専修は学校で教える「ことば」の深淵に触れる場所です。

大島 丈志 教授

国語専修では、日本語学・古典・近現代文学・漢文・書写について少人数の演習を中心に学び、国語教育の授業では模擬授業や学習指導案作成を通じて将来教員として子どもを教えるための能力を高めます。学生は良く交流し、意欲的に学んでいます。仲間と共に自らの夢をつかんでください。

社会専修



地理や歴史をなぜ教えるの？

子どもたちに「地理ってどんな役に立つの？」「ヨーロッパ中世の歴史を学ぶことにどんな意義があるの？」と訊かれた時、あなたは何と答えますか。社会専修では単に地理や歴史、公民の知識だけでなく、こうした問いに対する答えを見つけられるような学びも提供したいと思っています。

六本木 健志 准教授

社会専修ってどんなところだと思いますか。学生たちは元気いっぱいです。3年生からはゼミに分かれて巡検に行ったり、卒論に向けて専門を深めていきますが、ゼミを越えた交流も盛んです。3年生の後半頃から教員採用試験に向けて、自主的な勉強にも熱心に取り組む姿が見られます。

数学専修



人はなぜ、数学を学ぶのか知る

数学は構造の科学です。そして、数学は科学の言葉と言われます。数学は現実の現象から特徴的な構造を取り出し、概念として抽象します。物から知識の生産へシフトする知識基盤社会である21世紀を生きる若者が、なぜ数学を学ばなければならないか知ること、大切な学習目標です。

石井 勉 教授

代数学や幾何学、解析学といった数学の体系は、知識の使い方に長けた先人たちの創意工夫の結果です。これらの専門科目では、数学を作っていくための基本的な考え方の習得を目指します。その体験を積むことで、次世代を担う子供たちの育成を委ねることのできる教師として成長するのです。

小学校、中学校、高校の教員を目指す学校教育課程。

10の専修に分かれ、それぞれの教科の知識や技能を修得します。

また、自分の専修以外のすべての教科を学ぶ機会があり、深さだけでなく広がりのあるバランスの取れた知識技能が身につきます。

専修ごとの担任制かつ少人数クラスとすることで、一人ひとりの可能性を伸ばすきめ細かい指導と、

学生同士が自主的に学び合い、競い合いながら伸びていく環境が整えられています。

理科専修



自然に対する理解と愛情を育む

理科は、自然の事物・現象を対象にして論理的に考え法則性を追求する、自然科学の学問分野です。重要なのは、仮説を立て、推論し、実験または論理で検証する過程です。自然の中に隠された真理を科学的に理解する楽しさを学び、自然をいつくしむ心情を育ててください。

長島 雅裕 教授

科学は日々目覚ましい勢いで進歩しています。40年前の世界の姿を考えれば、40年後の未来では、科学は想像もつかないほど進歩しているでしょう。そこで理科を教えるためには、日々進歩する学問を自ら学ぶ力を持つ必要があります。基礎をしっかり学び、確固たる土台を築きましょう。

音楽専修



未来につながる音楽および音楽教育のために

音楽教育は、音による子どものコミュニケーション能力や創造的表現力を拓くと共に、日本の音楽文化の発展を支える意義ある仕事です。音楽専修の学生は、①音楽理解、②音楽表現方法、③音楽教育の3分野について学び、理論的・実践的に高い専門性を身につけた優れた教育者を目指します。

三谷 亜矢 教授

音楽専修では、少数精鋭ならではの温かい雰囲気の中、教員の親身な指導や先輩・同級生との温かい交流が待っています。お互い切磋琢磨しながら学び、伸びやかに演奏し、将来の夢を実現する力を蓄えて行きましょう。好奇心たっぷりで音楽が大好きなあなた、お待ちしております！

美術専修



創ることで知る自己表現

一般的に美術教育は美術を通しての教育といわれますが、その本質は「創造的に表す」ことを目標とした教科です。創造とは、造形的な技術力と想像力が組み合わせられて新しいものをつくり出すことで、その「ものづくり」の活動を通して、表現する喜びを味わい、情操を養います。

久保村 里正 教授

美術専修では色彩構成や造形材料などに関する基礎的な知識・技術はもとより、絵画、彫刻、工芸、デザイン、美術史、美術理論などの各専門領域まで、幅広く学びます。またこれら領域の中から選んで深く学ぶことで、創造するための「確かな技術力」と「豊かな想像力」を修得します。

体育専修



体と心の健やかな成長を支援する

体育専修では、子どもの健やかな成長を支援する学びを目指します。実技では、各運動の特性や技能の要点を理解し、効果的な指導法を学び、理論では、成長期の子どもの体の仕組み、健康に関する保健・衛生の知識等を学びます。体育専修は、同じ目的の仲間と切磋琢磨する場です。

米津 光治 教授

体育専修では、体育・保健体育の授業を担当する際に求められる知識・技能及び指導法を学びます。伝統的に先輩と後輩の仲がよく、和気あいあいとした雰囲気の中で多様な活動が行われています。理想とする教師像の実現を目指す、好奇心・チャレンジ精神に溢れる学生を望んでいます。

家庭専修



日常をよりよくし、地域で協働する豊かな生活を創る

変化する社会で、しっかり生きられる能力の習得をめざします。学習領域は①人間集団(家族・地域)、②衣食住生活、③消費・環境に分かれています。学びの視点は、協力・協働、健康・安全・快適・文化そして持続可能な社会。ときに領域を超えた、私たちの日常生活の課題解決にもチャレンジします。

松田 典子 准教授

家庭科は、生活の営みを総合的に捉え、生活をよりよくすることを目標としています。様々な課題に対し、知識のみならず、調理やソーイングなどの技能向上も含め、実践的な問題解決方法を考えられます。家庭科の学びは、子ども達に必要な生きる力の教育に役立てることができます。

英語専修



日本の未来を拓くことができる英語教員を養成

急激に変化しグローバル化する今日、時代を生きる子どもたちの資質・能力が問われています。英語教育を通して、英語の知識・技能を活用する力、自律的・協働的に探究し続ける力、地球市民としての価値観・態度などを育成し、日本の未来を拓くことができる英語教員を養成します。

中山 夏恵 准教授

本専修では、小・中・高の学校教諭1種免許取得に向けて、英語教育関係の多様な授業、自律学習を後押しするweb教材やポキャプラーコンテスト、英語指導者養成海外研修等が準備されています。英語力・指導力・異文化理解力を磨きつつ、共に明日の英語教育を担う教師を目指しましょう。

教職課程 研究室



「良い教師」になるための資質能力を高める

教員免許を取得するには、教科に関する科目の他に、教育学や教育心理学等に関する教職科目を履修する必要があります。教職課程研究室には、教育哲学、教育史、教育制度学、教育社会学、教育心理学等を担当する教員が所属し、教育について幅広い知識と視野をもった「良い先生」になれるよう、皆さんをサポートしています。

手嶋 将博 教授

教師は、教科の専門知識を教えるだけでなく、現代社会の諸事象に幅広く興味を持ち、学び続ける必要があります。教師という仕事の、国や時代を超えて変わらない部分や時代とともに変化していく部分を、多角的な視点から学び、高い資質能力をもった教師をめざしてください。

発達教育課程

2020年4月
スタート

発達の連続性と多様性を理解し、 「学びをつなぐ」ことのできる教員を養成

現在、保育・教育現場では、幼児・児童・生徒の発達の多様性を踏まえ、個に応じた指導や障害のある子どもへの理解や対応が強く求められています。また、これからの保育者や教育者には、保育所・幼稚園から小学校以降につながる学びの連続性を見通しながら、個々の子どもの体験や興味・関心を大切にされた教育実践を展開できる指導力が必要です。福祉など教育以外の専門職や保護者と連携する力も欠かせません。このように、これからの保育者・教育者には、発達の連続性と多様性を理解し、「学びをつなぐ」ことのできる力が求められます。発達教育課程では、このような力を持った専門性の高い先生を育てます。

特別支援教育専修

幼児・児童・生徒の発達の多様性と個性を理解し、特別支援教育に高い専門性を持つ先生を育てる

特色ある科目

- ◎障害児教育総論
- ◎知的障害児の発達と心理

免許・資格

- ◎特別支援学校教諭一種免許状
- ◎小学校教諭一種免許状

初等連携教育専修

幼児教育から小学校教育に至る学びの連続性を見通して、幼小の接続に高い専門性を持つ先生を育てる

特色ある科目

- ◎初等連携カリキュラム論
- ◎幼小接続教育内容論
- ◎生活科・総合的学習教育論

免許・資格

- ◎幼稚園教諭一種免許状
- ◎小学校教諭一種免許状

児童心理教育専修

心理学の基礎理論と技法を理解し、「心の教育」や児童の支援に高い専門性を持つ先生を育てる

特色ある科目

- ◎学校心理学 ◎学級づくり論
- ◎カウンセリング演習

免許・資格

- ◎小学校教諭一種免許状
- ◎認定心理士申請資格

幼児心理教育専修

子どもの発達の多様性を理解し、乳幼児の保育・教育とともに、子育て支援に高い専門性を持つ先生を育てる

特色ある科目

- ◎乳幼児心理学 ◎保育実地研究Ⅰ・Ⅱ
- ◎子育て支援ネットワーク論

免許・資格

- ◎保育士資格
- ◎幼稚園教諭一種免許状



発達教育課程

特別支援教育専修

障害のある子どもたちとともに

障害のある子どもたちが学ぶ特別支援学校の教師や、障害に関する知識を十分に身に付けた教師の養成を目指します。障害のある子どもたちに関する教育の歴史(教育学)、心理や行動の特性(心理学)、それらの背景にある心身の病気・病態(生理・病理学)、社会における彼らの位置やあり方・就労への課題(保健社会学)という4つの領域から教育実践に向けた研究的なアプローチがなされます。これら4つの領域が統合されることによってこれからの「子ども観」や「障害児・者観」、「障害観」がクローズアップされます。これらの学習・研究を通して、優れた批判力を身に付け、「理論」と「実践」を兼ね備えた教師を目指します。

小野里 美帆 教授

「障害」や「人間」について、幅広い視点から学べます。そのため、人間や社会についての見方が広がり、「価値観が変わった」と話す学生もいます。私は、障害児の心理や支援を研究しています。多くの現場と提携し、学生と共に、理論と実践を深く学ぶことを楽しんでいます。子どもの成長を目の当たりにできることはかけがえのないことです。最新の知識や科学、実践を通して子どもと関わることを楽しみながら、一緒に学んでいきたいと思っています。



児童心理教育専修

心理学をベースに、子どもを支援し、こころを育てる

子どもの発達と心を理解し、心理学の基礎理論と技法に基づいた教育や支援を実践できる先生をめざします。現在学校では、いじめ、不登校など、さまざまな課題を抱えた子どもたちへの対応が課題となっています。一方、これからの学校では主体的に仲間と対話しながら学ぶことが目標とされており、子どもたちにそのような学びの場を提供できる学級経営が求められています。児童心理教育専修では、カウンセリング、発達心理学、学習心理学などの心理学の知識や技法を学ぶことにより、子どもの心に寄り添った支援を行うとともに、子どもの発達や学習のプロセスを理解した上で、授業や学級経営を通して「心の教育」を展開するための力を身につけることを目指します。

桑原 千明 専任講師

児童心理教育専修は、子どもの発達の道すじを理解した上で、子どもの心を育てたいと考えている人、困難を抱えている子どもに寄り添う支援を行いたい人を歓迎します。私は、発達心理学を専門にしています。子どもたちは、私たち大人の予想を超える力をもって、時にその行動に驚かされることもあります。そんな子どもたちの心や行動を理解した上で、適切な教育や支援を行うために、一緒に心理学の知識や技法を学んでみませんか。



初等連携教育専修

幼児教育と小学校教育をつなぐ

幼児教育から小学校教育につながる「学びの連続性」を見通して、子どもの体験や興味・関心を大切に「幼小接続」の視点から授業を実践できる先生をめざします。幼児期の子どもの自立心や思考力は「遊び」の中で芽生えます。小学校では、子どもは各教科の授業を通して課題と向き合い、友だちとともに「学び」を深めます。「幼小接続」とは、遊びから学びへの発達上のつながりを捉える視点です。近年、幼稚園と小学校の交流にとどまらず、生活科を中心とするスタートカリキュラムや、総合的な学習の時間を中心として様々な教科を関連づけたカリキュラムの開発などが試みられています。こうした教育を担うことのできる専門性の高い教員を育成します。

浅野 信彦 教授

初等連携教育専修は、子どもと実際にふれあひながら「よりよい成長のために何が必要だろうか」と考えることが好きな人、特定の教科に限定せず「子ども中心」の教育学を学びたい人を歓迎します。私は、小学校の授業とカリキュラムの研究を専門としています。全国の学校を訪問し、授業の場面で具体的な子どもの姿を捉えながら、現場の先生と一緒に教育実践の改善策を探っています。こうした成果を皆さんと共有したいと考えています。



幼児心理教育専修

就学前の子ども「こころ」の発達や学びと子育てを支える

就学前の子ども「こころ」の発達や学びを支え、保護者の子育てを支える専門的実践者をめざします。現在、子どもの育つ状況や子育て支援をめぐるさまざまな問題が指摘されています。社会や地域の実態を踏まえ、子どもの「こころ」に寄り添いながら、小学校教育とのつながりを視野に入れ、その発達や学びに高い専門性と実践力を持つ保育士や幼稚園教諭が求められています。このため、保育実践力にとどまらず、保護者支援のために必要なカウンセリング・マインドを身につけるさまざまなカリキュラムをもとに、これらの力を高めていきます。現場で活躍している多くの先輩達も良きモデルとなっています。

石川 洋子 教授

幼児心理教育専修は、子どもが好きで、子どものそばにいて発達を援助し、学びを助け、その成長をいっしょに喜びたいと願っている人、子育て支援に力を発揮したいと考えている人を歓迎します。私は保育学を専門にしていますが、小さい子どもを見ると、人間がもともと持っている、人やものに惹かれる力や成長への意欲をとて感じます。いっしょにいる大人にもエネルギーをくれる不思議な存在でもあります。小さい子どもと、共に関わってみませんか。



ゼツタイ先生になる!

夢をかなえるための
プログラム・支援体制



教員採用を目指す学生に向けて、
各種ガイダンスや模擬試験など、さまざまなサポートをしています。

2年生から始める教員採用支援体制

▶ 教員採用試験対策だけでなく、「先生の仕事」の理解を深めるためのガイダンスを実施し、みなさんを「良い先生」に導いていきます。

▶ 教員採用試験対策は、筆記試験対策だけでなく、論作文、面接、模擬授業、集団討論、体育実技など、全ての範囲をカバーします。

2年次

5月 2年生対象教員就職ガイダンス

3年次

5月 第1回教員就職ガイダンス

7月 第2回教員就職ガイダンス

9月 第3回教員就職ガイダンス
教員採用試験対策講座(専門科目)

10月 教員採用試験対策基礎講座

11月 教員採用試験対策ゼミ
教員採用試験対策講座(教職教養)

12月 教員採用試験対策ゼミ
第4回教員就職ガイダンス

1月 教員採用試験対策ゼミ
第1回教員採用試験模擬試験

2月 教員採用試験対策ゼミ
教員採用試験対策合宿(宿泊)

3月 第5回教員就職ガイダンス
教員採用試験対策講座(面接)
教員採用試験対策合宿(学内)

4年次

4月 第2回教員採用試験模擬試験
教員採用試験対策講座(体育実技)

5月 第3回教員採用試験模擬試験

6月 第6回教員就職ガイダンス

8月 教員採用試験2次試験対策講座

9月 進路見直しガイダンス

11月 合格者ガイダンス
再受験ガイダンス

1月 教員になるための準備ガイダンス

「先生の助手」体験プログラム —先生の職業観、使命感を培う—



2年次に越谷市内の小学校で「先生の助手」を体験できます。「先生の仕事」には、生徒であった皆さんが知らないことがたくさんあります。この体験を通し、「先生の仕事」と「学校という職場」を先生目線で知ることになります。そして、「先生の仕事」の「大変さ」や「忙しさ」を知るとともに、真の「楽しさ」に気づきます。初めて、子どもから「先生!」と呼ばれた体験は、「ゼツタイ先生になる」というあなたの気持ちをより強いものとします。

教員採用試験対策合宿



3年生から4年生になる春休みに、2泊3日の合宿研修を行います。志望都道府県ごとにグループを編成し、面接、集団討論、模擬授業、場面指導などの試験対策をするとともに、グループワークにより、教員に必要なコミュニケーション能力、社会性、協調性を培います。

テキスト「教職への道」

約40年におよぶ文教大学の教員養成「ノウハウ」が詰まったオリジナル・テキストです。教員採用試験対策だけでなく「先生の仕事」の理解を深める内容も盛り込まれ、正に「良い先生」になるための「秘伝書」です。



| | | |
|------|--------------|---|
| 主な内容 | はじめに | ○教師になるための心がまえ |
| | 教員採用試験の傾向と対策 | ○教員採用試験のしくみ ○「自己アピール」と「志願理由」の基本 ○教育改革の最新動向 ○論作文・面接・集団討論・実技など試験対策 |
| | 最後に | ○教授からのメッセージ |
| | 取り組みの記録 | ○セルフ・チェックシート ○教育キーワード |

CAMPUS LIFE

現代社会が求める教員資質を培う

アメリカ学校教育研修

アメリカ合衆国メリーランド州で約2週間の研修を行います。現地の小学校や中学校で「日本の文化紹介」の授業をしたり、メリーランド州立大学の学生や、ホームステイ先の家族たちとの交流を通して、アメリカ合衆国の教育制度や社会・文化について学習します。また、この研修により、日本の学校教育・文化の良さや課題も発見し、「グローバルな視野を持つ教員」への第一歩を踏み出します。



先生に必要な人間性を培う

ボランティア・地域貢献

先生には「人のために尽くす」という心が必要です。ボランティア活動や地域貢献活動は、あなたにそのような心を培い、心の広い人間へと導きます。また、近年、学校や先生には地域と連携することが強く求められています。地域と協力し子どもを育てていこうという考えです。これらの体験は、「地域との連携」の大切さを知るとともに、その仕方を学ぶ機会でもあります。



「生涯の友」をつくる

部活動・サークル活動

文教大学は学内の部活動・サークル活動への所属割合が高いことが特徴です。ともに笑い、ともに泣き、ともに喜び、ともに励み、「生涯の友」をつくりましょう。

実績

教員を目指すなら

採用実績全国No.1の文教大学へ。

私立大学で初めて「教員養成」を目的に設立された教育学部。教員採用数は累計10,000人を突破し、多くの卒業生が教育の現場で活躍しています。

小学校・中学校教員就職者数、私立大学No.1

※出典：朝日新聞出版「大学ランキング2021」（分野：教員養成・小学校、中学校）

小学校

13年連続
No.1

| 順位 | 大学名 | 人数 |
|----|-----------------|-------------|
| 1 | 北海道教育大学(国立) | 289人 |
| 2 | 大阪教育大学(国立) | 266人 |
| 3 | 東京学芸大学(国立) | 261人 |
| 4 | 愛知教育大学(国立) | 256人 |
| 5 | 文教大学(私立) | 254人 |
| 6 | 岐阜聖徳学園大学(私立) | 225人 |
| 7 | 福岡教育大学(国立) | 219人 |
| 8 | 明星大学(私立) | 179人 |
| 9 | 玉川大学(私立) | 174人 |
| 10 | 千葉大学(国立) | 171人 |

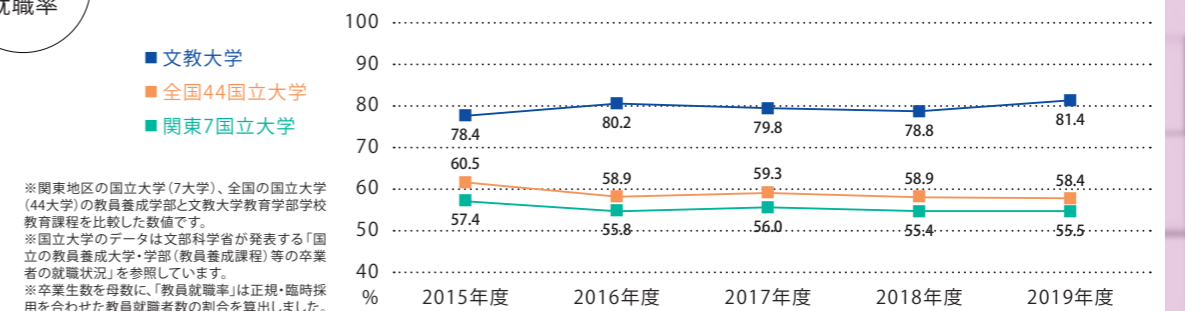
中学校

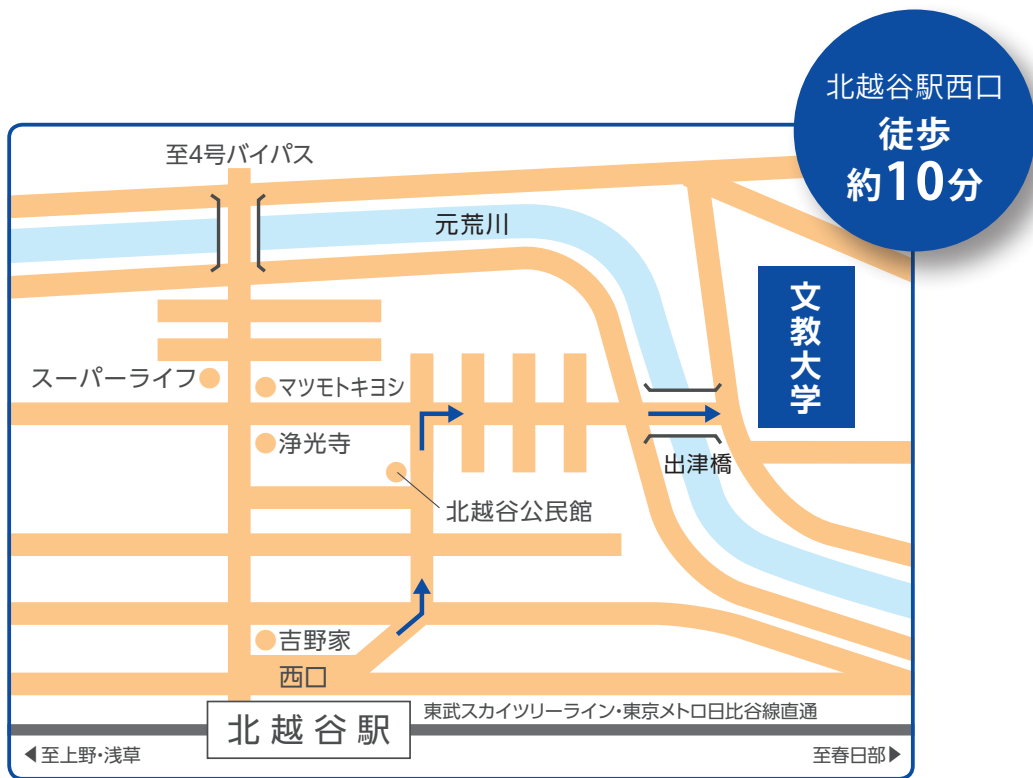
7年連続
No.1

| 順位 | 大学名 | 人数 |
|----|-----------------|-------------|
| 1 | 北海道教育大学(国立) | 140人 |
| 2 | 文教大学(私立) | 119人 |
| 3 | 東京学芸大学(国立) | 97人 |
| 4 | 愛知教育大学(国立) | 96人 |
| 5 | 大阪教育大学(国立) | 95人 |
| 6 | 福岡教育大学(国立) | 86人 |
| 7 | 玉川大学(私立) | 75人 |
| 8 | 茨城大学(国立) | 72人 |
| 8 | 日本大学(私立) | 72人 |
| 10 | 東海大学(私立) | 66人 |

教員
就職率

国立大学を上回る教員就職率





 **文教大学**

越谷キャンパス | 教育学部 | 人間科学部 | 文学部 |
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 TEL.048-974-8811 (代表)

資料請求・出願関係 問い合わせ先

文教大学入学センター
TEL.0467-54-4300

月曜～金曜の午前9時～午後5時、土曜は正午まで。ただし、日曜・祝日は除きます。